

## ● バイアグラ・シアリス

血管拡張作用があり、性的刺激による男性器の正常な勃起をサポートする薬です。

空腹時または食後2時間以上経過後に服用がおすすめです。服用2日前よりグレープフルーツ・グレープフルーツジュースは控えて下さい。

心臓に持病があり薬を飲んでいる方、網膜色素変性症など服用禁忌の場合もありますので、既往歴を医師に必ずお伝え下さい。

おもな副作用として、一定の割合で顔のほてり・頭痛の症状が見られます。

シアリスはほてりの発現率は低いとされています。

バイアグラ・シアリスを服用して副作用が現れたときは、室温や衣類の調整・頭痛薬の服用・しばらく様子を見るなど無理な性行為は控えて下さい。

基本的に時間経過とともに治まっていきます。

## ● 月経移動

大事な用事の時・月経になっては困る場合にピルを内服することによって、月経を移動させます。

副作用として、胃のむかつき・倦怠感や内服の副作用として悪心・嘔吐・頭痛・乳房痛など発現する場合があります。

## ● アフターピル

あくまでも避妊に失敗した場合・望まない性交をしてしまった場合の緊急的な避妊方法です。

一時的に起こる場合がある吐き気は、アフターピルの副作用で最も多い症状とされています。

## ● 低用量ピル

低用量ピルは継続的な服用によって高い避妊効果、生理痛軽減などの効用が見込める医薬品です。

低用量ピルの副作用には、吐き気・眠気・気分の落ち込み・むくみ・乳房の張り、頭痛などありますが、服用を続ける事で、2~3ヶ月で治まることがほとんどです。

喫煙習慣がある方や、肥満症のかたは血栓症のリスクが少し上がります。